

気 温

ソーラーカーの車内の温度は、停止している時が60、走行中も40とかなりの高温です。走行時は風が下から入るため心持ち涼しくなりますが、ドライバーの脱水症状を防ぐため、水を1リットルほど積んでいます。このボトルは足元に置き、長いパイプから吸引するように工夫がしてあります。



北から約3,000kmも南下するので、40もあるダーウィンでは、スーパーゲンボウが構造上車体と自分の体が近づいていたため、なおさら暑く辛い思いをしたそうです。しかし後半、アデレードまでのコースは震えるくらい寒くなると、ドライバーは話します。

日本とは違いオーストラリアでは、同じ時期でも場所によって温度差が25度以上にもなります。喉がカラカラになる熱いサウナに入ったかと思えば、コートがほしくなる温度まで気温が下がるという、体力をも消耗します。